



新年度スタート!

みなさん、2学期が始まりましたね。夏休みはどう過ごしましたか？充実した夏休みを過ごし、気合十分に新学期を迎えたことと思います。

さて、ヨルダンでの生活も2年目に突入し、2回目の夏を過ごしました。強い日差しと熱風を感じる暑い日を乗り越え、新年度を迎えました。つまり、進級・進学をして新しい1年が始まったのです。今回は活動する2つの学校の新年度の様子をお伝えします！



女子には制服があり、小学生は青色、中学生は緑色を着ます。



制服の他に、かばん、文房具、ノート、水筒などがたくさん並んでいました。

ドキドキの初日、学校へ行ってみると、運動場に多くの子どもとその保護者が集まっていました。子どもたちは久しぶりの学校で友達や先生に会って興奮気味、先生はそんな子どもたちに学年ごとに並ぶように声をかけ、保護者は自分の子がどのクラスかを先生に尋ねるなど、混沌とした様子が見られました。落ち着くことなく、高学年の「クラス替え」と「担任発表」が流れように行われました。それも体育専科の先生が子どもの名前を一人ずつ呼び、「あなたたちは5年生の○○先生のクラスです。」という発表の仕方でした。低学年は担任の先生が子どもの名前を呼んでいました。先生たちが確認している名簿をよくよく見ると、白い紙に一人一人の名前が手書きで書かれているではありませんか！聞いてみると、様々な事情で当日、あるいは数日後に初めて登校してくる子が複数いるため、その都度名前を書き加えて調整できる手書きの方がより都合がよいようです。日本では見ない光景になかなかの衝撃を受けました。



最初の一週間は、慌ただしく時間が過ぎました。日本と同様に新しい教科書が配布され、英語と算数の授業はありました。普段より1時間少ない時間割が組まれていました。基本的な学校や学級での約束事を確認する学校生活に慣れるための時間が多くありました。



こんなことが!!

教科書配布をお手伝いしながら、教科書が入っていた段ボールを畳んで一つにまとめていると、「うわあ！さすが日本人ね！すごいわ！」と先生たちに褒められました。自分にとっては何の気なしにしたことだったのですが、先生たちにとっては新鮮だったようです。意外な反応に授業以外の場面でもできることや伝えられることはあるなと感じました。



No.10 しょりで紹介した「アサーシー工小学校」とは別の曜日に活動している「ハディージャ小学校」での朝礼の様子。国歌の前奏が流れる間は、動きを止め、国旗に向かって姿勢を正します。その後「يحيى الاردن」(意訳:ヨルダンよ繁栄あれ!)と3回唱えて国歌合唱します。



発表があります。宗教が生活に大きく関わっているからこそ、幼いころから学校でしっかりとコーランやイスラムについて学習します。しかし、先生の中にはキリスト教徒の方もおり、コーランを詠む間は、黙ってそれを聞いています。周りにコーランを詠むように強制する人はいません。それぞれの宗教の違いを認め合っているからこそだと思います。



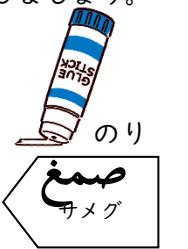
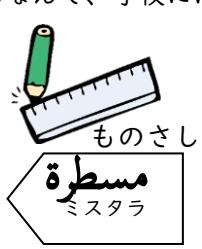
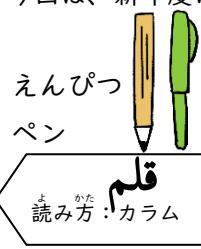
No.11 しょりで紹介した、朝食を食べる長い休憩時間（フルサ）には、多くの子が外へ出ます。学校にある売店でジュースやスナック菓子を買ったり、家から持つて来たパンやフルーツ、野菜を食べたりします。食べ終わったら友達と話したり、遊んだり好きに過ごします。私も一緒に休憩していると、一人の男の子が「見て～！」と嬉しそうにカードを持って近づいてきました。手に持っていたのは「遊戯王カード」です。驚いている私に「これって日本のカードでしょ？」とニコニコどこか得意気でした。

2年目の今年度、去年とは違って初日から名前を呼んで挨拶してくれる子がいたり、日本人だと認識して日本語で話しかけくれる子がいたり、日本と関わりのあるものを見せてくれる子がいたり、とても嬉しかったです。一方で、今年度、私は3月までの任期のため、最後まで子どもたちと関わることができない寂しさもあり、限られた時間でできることを頑張ろうとより強く思いました。



Let's talk in Arabic♪

今回は、新年度にちなんで、学校には欠かせない文房具のアラビア語を学びましょう。



みんなは文房具の準備はばっちりでしたか？一つ一つに記名も忘れずに！文房具を使う時、アラビア語ではなんて言うんだっけ？とぜひ見返してださい。そしてヨルダンの子どもたちのことを想像してもらえると嬉しいです。世界には日本とは違う時期に新年度を迎えて、勉強をしている子どもたちがいます。そんな知らない世界や異なる世界のことを考えるとワクワクしませんか？2学期もそんなワクワクにたくさん出会えますように☆文房具だけでなく、ものを大切にしながらしっかり学習してくださいね！

では、また次回！ مع السلامة！